アンケート送付対象施設 日本病理学会認定施設または 日本乳癌学会認定/関連施設

アンケート回収率

全体	49.2%	(321/652)
日本病理学会認定施設	54.3%	(266/490)
日本乳癌学会認定/関連施設	59.7%	(222/372)

アンケート内容

1. 背景
2. 固定
3. HER2抗体と染色方法
4. HER2評価方法
5. ER抗体と染色方法
6. ER評価方法
7. PgR抗体と染色方法
8. PgR評価方法

原発性乳癌について どのような症例を検索の対象としていますか？ 検索部位と年間検体数

■ 0～50例(68) ■ 51～100例(93) ■ 101～200例(59) ■ 201～例(37) ■ 無回答(18)

治療効果予測因子の検索を どのように行っていますか？

コントロール標本をどのように設定していますか？ (複数回答あり)

他施設の染色標本を評価する機会がありますか？

それはどのような状況ですか？

非常勤として勤務先の病院や登録衛生検査所などで評価する機会がある
24%

他施設の染色標本の評価に困難を感じたことはありますか？

それはどのような状況ですか？

結果の乖離が見られた症例がありましたか？

—他施設の結果との乖離—

国内の精度管理システムはどうあったらよいでしょうか？

国内にも外部精度管理システムが必要である。

各施設の自助努力でとくに問題ない。

検体採取から固定までの時間

生検検体

手術検体

固定液の種類

固定時間

生検検体

手術検体

自施設で HER2 IHCを行っている施設について 検査手順、使用抗体

IHC法とFISH法

使用抗体の種類

自施設で HER2 IHCを行っている施設について 染色方法

染色方法

自動免疫染色装置の種類

自施設でHER2 IHCを行っている施設について 染色プロトコール、抗原性賦活化

染色プロトコール

抗原性賦活化

自施設でHER2 IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(1)

自施設で HER2 IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(1)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

自施設でHER2 IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(2)

加熱方法

賦活化液の種類

- オートクレーブ
- マイクロウェーブ
- その他
- 無回答
- プレッシャークッカー
- 恒温槽
- 不明

- クエン酸バッファーpH
- EDTA
- その他
- 無回答

自施設でHER2 IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(2)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

加熱方法

賦活化液の種類

- オートクレーブ
- マイクロウェーブ
- その他
- 無回答
- プレッシャークッカー
- 恒温槽
- 不明

- クエン酸バッファーpH
- EDTA
- その他
- 無回答

自施設でHER2 IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(3)

クエン酸緩衝液のpH

自施設でHER2 IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(3)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

クエン酸緩衝液のpH

評価方法

自施設で ER IHCを行っている施設について 使用抗体

自施設で ER IHCを行っている施設について 染色方法

染色方法

自動免疫染色装置の種類

自施設でER IHCを行っている施設について 染色プロトコール、抗原性賦活化

自施設でER IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(1)

自施設でER IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(1)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

自施設でER IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(2)

加熱方法

賦活化液の種類

自施設でER IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(2)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

加熱方法

賦活化液の種類

自施設でER IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(3)

賦活化液のpH

自施設で ER IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(3)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

賦活化液のpH

自施設で ER IHCを行っている施設について 評価方法

自施設で ER IHCを行っている施設について 評価方法

自施設で PGR IHCを行っている施設について 使用抗体

自施設で PGR IHCを行っている施設について 染色方法

染色方法

自動免疫染色装置の種類

自施設で PGR IHCを行っている施設について 染色プロトコール、抗原性賦活化

染色プロトコール

抗原性賦活化

自施設でPgR IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(1)

自施設でPgR IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(1)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

自施設でPgR IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(2)

加熱方法

賦活化液の種類

自施設でPgR IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(2)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

■ オートクレーブ
 ■ マイクロウェーブ
 ■ その他
 ■ プレッシャークッカー
 ■ 恒温槽
 ■ 不明

■ クエン酸バッファーpH
 ■ EDTA
 ■ その他

自施設でPgR IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(3)

賦活化液のpH

自施設でPgR IHCを行っている施設について 抗体種類別の抗原性賦活化法(3)

試薬メーカーによる推奨方法

不適切使用例

(RD; Roche Diagnostics, N; Nichirei, DC; DakoCytomation)

自施設で PGR IHCを行っている施設について 評価方法

自施設で PGR IHCを行っている施設について 評価方法